

教科・科目	学年学科	単位数	教科書	使用教材
地理歴史科 歴史総合	1 年 全学科	2	明解 歴史総合 (帝国書院)	明解 歴史総合ノート (帝国書院) 最新世界史図説 タペストリー (帝国書院)
科目の概要 と目標	・日本とアジアの交流やヨーロッパ諸地域について学ぶことで、歴史に関心を持つ。 ・近現代における世界の歴史と日本の歴史を関連づけて理解する。			
単元	学習内容		到達度目標	
1 部 歴史の扉	歴史と私たち		身の回りの事象と世界の歴史がつながっていることを理解する。	
	歴史の特質と資料		絵画・史料・数値など歴史における史資料の重要性と、その正しい読み解き方について理解する。	
2 部 近代化と私たち	江戸時代の日本と結び付く世界		18 世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と、日本への影響について理解し、現代の貿易との違いについて考察する。	
	欧米諸国における近代化		市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解し、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察する。	
	アジア諸国の動揺と日本の開国		欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解し、「西洋の衝撃」の意義について自分の言葉で表現する。	
	近代化が進む日本と東アジア		明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解し、その歴史的意義について、現代日本への影響と関連付けて考察する。	
3 部 国際秩序の変化や大衆化と私たち	第一次世界大戦と日本の対応		第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と、参戦各国の社会の変化について理解し、各国の人々が、それぞれのどのような目的で戦争に協力したのかを考察する。	
	日本の行方と第二次世界大戦		世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について理解し、ドイツや日本の大衆がなぜ戦争に協力していったのか考察する。	
	再出発する世界と日本		冷戦および冷戦構造の形成と、国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について、日本と関連付けながら理解する。	
4 部 グローバル化と私たち	冷戦で揺れる世界と日本		55 年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを、冷戦下の国際情勢を踏まえながら理解し、冷戦構造がどのような課題を生み出したのか考察する。	
	多極化する世界		1960 年代から 80 年代を中心に、冷戦下における各国の選択と経済成長について理解し、「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察する。	
	グローバル化のなかの世界と日本		冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解し、その特質や問題点を自分の言葉で表現する。	